



ワラを使った手仕事体験～しめ縄（リーフ）作り～

教科・分野 [社会・生活・地域学習・体験活動] 学年 [小1～中3]

講座時間 [45分～100分] 実施場所 [各教室または体育館]



内容

(1) ねらい

古来より伝えられてきた、ワラを使った手仕事を体験することで、日本の伝統と文化を学ぶ。

(2) 活動内容（授業例）

- ・稲ワラからしめ縄やワラぞうり等が出来るまでを体験し、暮らしの中で道具として活用する。
- ・講話を聞き、稲から米ができるまでの見聞を広める。

備考

- ・講座の実施時期は、11月下旬～12月末までとなります。
- ・ワラ等の準備期間が必要なため、申込みは1学期までをお願いします。申し込み後、打ち合わせを行い、資料を作成します。
- ・参加者が用意するもの：一人あたり、①輪ゴム5本、②紙切りばさみ、③持ち帰り用のナイロン袋
- ・学校が用意するもの：必要に応じて、ブルーシート
- ・開催場所：参加者が座って、両手を自由に動かすことができる広さが必要となります。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。
- ・市内全域、放課後児童会も対応可能です。

団体紹介

太田 一孝

「心が文化を育てる」をモットーに、浜松市内の小・中学校等で、しめ縄作り等の講座を開催し、ワラを使った手仕事を伝承している。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401